

# おじゃまします

※地域で活動している  
団体を紹介します。

## = 8/9 (日) 第5回ミュージカル開催 =

新緑の5月、ふれあいプラザ多目的ホールで8月上演のミュージカルの練習をしているさかえ市民ミュージカルの会におじゃましました。同会の設立は平成21年7月。平成22年7月に第1回「優しい龍の物語」を上演し、今年5回目になります。会員は37名、うちキャストは4歳から70代まで23名。当日は朝10時から5時までの練習でした。ダンス指導の深谷先生の「自分で考えるのよ」という言葉で、各自動きを作ってみるなど真剣さが伝わってきます。セリフや歌もしっかり覚え、演出の貝山先生や音楽の新藤先生の元ひとつひとつ丁寧に指導を受け、作り上げていました。今年は環境破壊などの内容も組み入れバージョンアップしているそうです。

5月2日、往時をイメージするためメンバーで龍角寺から一之宮神社まで歩きました。また成田市で開催されている演劇ワークショップに自主的に参加するなど6年間継続するうちに自分たちで作りに上げるという意識が感じられます。練習会場には龍角寺の護摩札を設置しています。代表の宇多さんは「これからも地元の人との交流を図り、地域で育てていくミュージカルを続けていきたい」と話していました。ぜひ見学に来てください。8月にはお出かけください。

## さかえ市民みゅーじかるの会



練習風景

### 第5回公演「印旛沼龍伝説」

●日時: 8月9日(日) 昼13:00  
夜17:00

●会場: ふれあいプラザさかえ  
文化ホール

●入場料: 大人 1500 円(前売り)  
小人 1000 円(前売り)  
親子 2000 円

●チケット販売場所  
ふれあいプラザ窓口  
ねむの木レストラン(ふれプラ内)  
木もれ日レストラン(ドラムの里)

※6/13(土)販売開始

問い合わせ:

さかえ市民みゅーじかるの会  
事務局090-1215-0787

## = 地域で市民活動・ボランティア活動をしている人の「はじめの一步」紹介コーナー =

# 私これではじめました！ NO.15

### ◆◆義父の介護にかかわって…

宇多小夜子

平成七年、義父が脳梗塞で倒れました。別人のように表情が変わった父を見て言葉を失い、少しでも父らしさと感情を取り戻して欲しいと、私は仕事を辞め、父の人生の終末に向き合うことを選びました。しかし富山から転居後一年足らずで父は長期入院。私は友人に誘われ、栄町にあったケアグループ「ともしび栄」に所属。そこで、「利用者さんに、もっと笑顔で自分らしく地域で暮らして欲しい」と願うヘルパーの仲間達に出会い、お出かけサポートのボランティアを経験し、その効果を実感しました。

平成十二年四月、介護保険制度が施行され介護事業所を離れた仲間と共に、介護保険では出来なくなったボランティアの部分を引き継ぎ、その年の五月に「たすけあいネットワークフレンズ」を立ち上げました。その頃は住民活動支援センターもなく、事務局だった我が家で打ち合わせや作業をしていたことが懐かしく思い出されます。私はその後「心の架け橋を築く会」と「さかえ市民みゅーじかるの会」に携わることになりましたが「病気や障害を持っていても高齢になっても、人との関わりの中で支え合って、自分らしく輝いて生きていきましょう！」ということをそれぞれの活動を通して伝えていきたいと思っています。多くの人との出会いの中で成長させて頂いたことに感謝しつつ。